

こやまだより 野火止 のひどめ

2020 No.70

編集 発行

(社福)東京都社会福祉事業団

東京都小山児童学園

〒203-0041 東久留米市野火止2-22-26

電話 042(471)0041

FAX 042(475)9046

<https://www.jigyodan.org/koyama-gakuen/>

令和2年5月27日発行

令和2年度/登録第1号



負けるな!!

季節は確実に春の盛りから初夏に移ろいつつありますが、新型コロナウイルス対策により、外出を控える日々が続いています。学園の子供たちは、家庭学習を続けるとともに、園庭や講堂などで身体を動かしている毎日です。また、保護者の皆様には、面会等が中止や延期となり申し訳ございません。私たち職員は、感染防止はもちろんのこと、子供たちの心身への影響を最小限に抑えていかなくてはなりません。これまでにない経験ではありますが、新しい発想も含め、知恵を結集して取り組んでいく所存です。

さて、この3月には、5人の卒園生を送り出しました。家庭復帰した退園生も含め、それぞれ新しい生活を元気にスタートさせているようです。そして、新しい仲間となる子供たちや、新採・転入職員を迎える、ほぼ定員に近い状態で新年度が始まりました。

今後も、世界規模で厳しい状況が続くことが想定されます。しかし、この状況に負うことなく、子供たちの笑顔がずっと見られるよう、安全に、安心して生活できる施設運営を目指し、職員一同尽力してまいります。今後とも、地域や関係機関、保護者の皆様に、御理解と御協力を頂けますよう、お願い申し上げます。

園長 田窪 和美



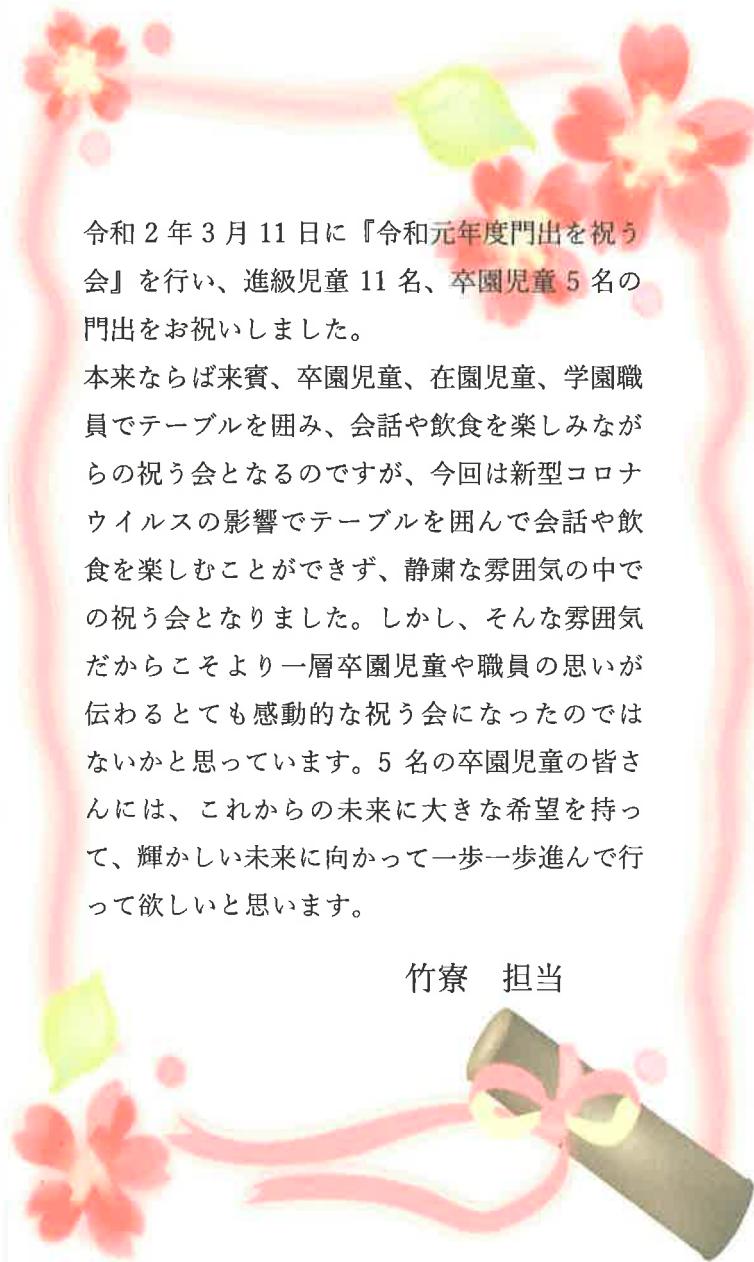
門出を祝う会



令和2年3月11日に『令和元年度門出を祝う会』を行い、進級児童11名、卒園児童5名の門出をお祝いしました。

本来ならば来賓、卒園児童、在園児童、学園職員でテーブルを囲み、会話や飲食を楽しみながらの祝う会となるのですが、今回は新型コロナウイルスの影響でテーブルを囲んで会話や飲食を楽しむことができず、静謐な雰囲気の中での祝う会となりました。しかし、そんな雰囲気だからこそより一層卒園児童や職員の思いが伝わるとしても感動的な祝う会になったのではないかと思っています。5名の卒園児童の皆さんには、これから未来に大きな希望を持って、輝かしい未来に向かって一歩一歩進んで行って欲しいと思います。

竹寮 担当





3/1にピアノ発表会を行いました。

発表会までの約1年間、子ども達は毎日のようにピアノの練習に励んでいました。当日、鍵盤に手を置く子どもの手が震えていて、こちらまで緊張しました。最後まで弾き、満足そうに笑う笑顔に、成長を感じました。この経験は子ども達の自信に繋がったのではないかと思います。

約一年間、ご指導いただいた鈴木先生、大変お世話になりました。ありがとうございました。

菊寮 担当

編集後紀

今年も無事野火止を発行することが出来ました別れと出会いの季節を迎え今年度スタートさせていただきます。今年度もよろしくお願いします

広報担当

